

自分たちの地域を自分たちで守ろう ～自主防災組織の結成～

日本は世界でも有数の地震国です。近年、東日本大震災や熊本地震のように、大地震により家屋の倒壊や土砂災害、津波災害など大きな被害が発生しています。

もし、このような災害が発生したら市や消防などの防災



秋の全国交通安全運動

「ハイビーム上手に使う」事故防止

9月21日(金)から30日(日)まで、秋の全国交通安全運動が実施されます。日没時間が急速に早まる秋は、夕暮れ時や夜間の歩行中また自転車乗用中における交通事故が懸念されます。また、子どもや高齢者が被害に遭う交通事故、高齢運転者による事故が依然と多く発生しています。

そこで、「事故を起こさない」だけでなく「事故に遭わない」ためにも、一人ひとりが交通安全の意識をもち、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けて、交通事故防止の徹底を心掛けましょう。

◆重点目標

子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

子どもやその保護者、高齢者の方は、交通安全意識を高めるとともに、運転者・職

機関は全力で防災活動に取り組みます。しかし、大規模な地震などが発生した場合、十分な活動ができないことがあります。

●道路や橋の損壊や建物の倒壊等により道路交通が著しく阻害されたとき

●各地で多数の火災が発生したとき

●電話が不通となり、被害状況などの情報収集が困難なとき

●停電や断水になったとき

このような場合に災害から

場・家庭・地域ぐるみで子どもと高齢者に対する保護意識の醸成に努め、交通事故を防止しましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

交通混雑や視認性の低下など、重大事故等の発生が懸念される夕暮れ時や夜間の交通事故を防止するため、歩行者・自転車利用者の方は反射材等の着用を心掛けましょう。また、自転車の乗用中は、交通ルールを遵守し、安全運転を心掛けましょう。

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

交通事故発生時の被害の防止と軽減を図るため、シートベルトとチャイルドシートを正しく着用しましょう。

飲酒運転の根絶



財産を守り、被害を最小限に抑えるためには普段から顔を合わせている地域や近隣の人々が集まって互いに協力し合いながら防災活動をする「共助」の取り組みが必要です。

現在、市ではこの「共助」の取り組みを実施する自主防災組織の結成を促進しています。

◆自主防災組織とは

自主防災組織とは、地域住民が自主的に連携して防災活動を行う組織をいいます。具体的には、平常時は防災訓練、広報活動、防災資機材の整備など、災害時には初期消火活動、救出救護、避難誘導、避難所での給水給食などの活動

交通安全の悲惨さについて考えるとともに、「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」という規範意識を持ち、地域、職場、家庭、飲食店等、総ぐるみで飲酒運転を根絶しましょう。

ハイビームの上手な活用

自動車のライト(前照灯)をハイビーム(上向き)にすれば、ロービーム(下向き)のときと比べて、遠くまで光が届くようになります。そのため、ドライバーの視界を確保するとともに、歩行者や自転車を遠くから見つけやすくなります。ただし、ハイビームは他の車両を幻惑させる恐れがありますので、対向車と

行き違ふときや他の車の直後を走行しているとき、また、対向車が自転車の場合にもロービームにしましょう。

対向車、先行車の有無や交

通量などの状況に応じて、上手にハイビームを活用して運転しましょう。

もしもの災害に備えて水のくみ置きを!

～9月1日は「防災の日」です～

山武郡市広域水道企業団では、災害に備えて「1人1日3リットル」の飲料水を、3日分備蓄することを推奨しています。

くみ置きの方法

清潔でふたのできる容器(ポリタンク・ペットボトル・水筒など)になるべく空気が入らないように口いっぱいまで水を入れてください。

※保存前に水道水を沸騰させたり浄水器を使用する等してしまつと水道水中の塩素が減つてしまいます。水道水は蛇口から容器に直接注ぐようにしましょう。

くみ置き期間

を行います。

◆組織の結成

自主防災組織は、地域の住民が組織結成に合意し、規約、活動計画を定めることで成立します。自主防災組織を結成したときは、市への届け出が必要です。

◆出前講座の実施

自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆資機材整備補助金

市では、自主防災組織に対し、50万円を上限とした防災資機材の整備費を補助しています。

◆自主防災組織について

講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆出前講座について

自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆資機材整備補助金

市では、自主防災組織に対し、50万円を上限とした防災資機材の整備費を補助しています。

◆自主防災組織について

講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆出前講座について

自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆資機材整備補助金

市では、自主防災組織に対し、50万円を上限とした防災資機材の整備費を補助しています。

◆自主防災組織について

講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆出前講座について

自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。



自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆資機材整備補助金

市では、自主防災組織に対し、50万円を上限とした防災資機材の整備費を補助しています。

◆自主防災組織について

講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆出前講座について

自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆資機材整備補助金

市では、自主防災組織に対し、50万円を上限とした防災資機材の整備費を補助しています。

◆自主防災組織について

講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆出前講座について

自主防災組織に関する出前講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆資機材整備補助金

市では、自主防災組織に対し、50万円を上限とした防災資機材の整備費を補助しています。

◆自主防災組織について

講座を市で実施しています。組織の結成を検討している皆さんはぜひご利用ください。

◆出前講座について

日ごろから備えを 北今泉4区・5区合同防災訓練

7月1日、北今泉4区・5区合同防災訓練が北今泉5区公民館で行われ、住民230人が参加しました。今回の訓練は地震を想定し、避難ルートを確認しながら北今泉5区公民館へ避難。その後、初期消火訓練、地震体験車での地震体験、煙体験ハウスでの防災体験、炊き出し訓練と市消防団員による応急救護訓練を実施しました。応急救護訓練では、実際に訓練用のAEDを用いて使用方法を学習。

炊き出し訓練は、ハイゼックスという特殊な袋を使用しての炊飯を体験しました。住民たちは、いざという時に慌てず行動できるよう、真剣なまなざしで訓練に参加していました。



安全安心コーナー

～外には危険がいっぱい!～

子どもを狙った犯罪は、後を絶ちません。「うちの子は大丈夫」って油断していませんか。子どもたちに「自分の命は自分で守る」ことを指導し、危機回避能力を普段から身に付けさせておきましょう。

危機回避のための5つの約束「いか・の・お・す・し」は被害回避の手段として非常に有効です。子どもに体感的に理解させておきましょう。

- いか=〈行かない〉知らない人について行かない
- の=〈乗らない〉知らない人の車に乗らない
- お=〈大声を出す〉「助けて」と大きな声を出したり防犯ブザーを鳴らす
- す=〈すぐ逃げる〉怖かったら大人のいる方にすぐ逃げる
- し=〈周りの人に知らせる〉どんな人が何をしたのか家の人や警察に知らせる

◆守って頂きたいこと
・通学路は絶対に変更しないようにしましょう
・帰り道は、1人で帰らないようにしましょう
・見通しの悪い交差点は、左右をしっかり確認しましょう
・学校帰りは寄り道せず、まっすぐ帰りましょう



- ・出かける時は、必ず、行き先や誰と一緒にかを家族の人に話しましょう
- ・不審者を見つけた場合は、近くの家に助けを求めましょう
- ・防犯ブザーを持ち、1か月に1回は電池の確認をしましょう

●今月の移動交番車開設日

開設場所	日 時
セブンイレブン 季美の森店	7日(金)14時～15時 25日(火)10時～11時30分
ケーヨーデイツー 大網永田店	26日(水) 13時30分～14時30分
主婦の店大網店	5日(水)13時30分～14時30分 25日(火)14時～15時
農村環境改善センター いずみの里	6日(木) 13時30分～14時30分
大網白里市役所	26日(水)10時～11時30分
国保大網病院	27日(木)10時～11時30分

●合同防犯パトロール予定

集合場所	日 時
瑞穂小学校	5日(水)15時～
大網東小学校	26日(水)15時～

問東金警察署 ☎0475(54)0110